

**重要なお知らせ**

**暗号化通信プロトコル  
TLS1.2未満  
使用停止について**

2018年 2月 26日  
ver.1.0.0

# 目次

---

1. 実施内容	03
2. スケジュール	04
3. ご依頼事項	05
4. 加盟店様への影響	06
5. 購入者様への影響	07
6. TLS1.2未満使用停止の背景	08
7. FAQ	09

# 1. 実施内容

ペイジェント決済システムのセキュリティをより安全に保つため、加盟店様システムとペイジェント決済システム間の暗号化通信プロトコルTLS1.2未満（TLS1.0,TLS1.1）の使用を停止することにいたしました。

※暗号アルゴリズム3DESの使用停止も併せて実施いたします

停止日程は以下を予定しております。

停止日	停止内容
2018年3月6日（火） 午前10時頃	試験環境のTLS1.2未満を使用停止
2018年4月3日（火） 午前10時頃	試験環境の通知機能におけるTLS1.2未満を使用停止 *1
2018年6月5日（火） 午前9時頃	通知機能を含む本番環境のTLS1.2未満を使用停止

\*1：決済情報差分通知機能や入金通知機能などの通知機能を動作検証する場合は4月3日以降でお願いいたします。

加盟店様のシステム環境によりましては、バージョンアップなどシステムセキュリティ対応が必要となる場合がございます。また購入者様にご利用されるPCやスマートフォンも、TLS1.2が利用できる環境でないと決済できない場合がありますので予め加盟店様のシステム管理者様へご連絡頂き、加盟店様システムの影響有無などご確認をお願いいたします。

## 2. スケジュール

スケジュールは以下の通りです。

停止日	停止内容
2018年3月6日（火） 午前10時頃	試験環境のTLS1.2未満を使用停止
2018年4月3日（火） 午前10時頃	試験環境の通知機能におけるTLS1.2未満を使用停止 *1
2018年6月5日（火） 午前9時頃	通知機能を含む本番環境のTLS1.2未満を使用停止

\*1：決済情報差分通知機能や入金通知機能などの通知機能を動作検証する場合は4月3日以降でお願いいたします。



### 3. ご依頼事項

---

ご案内の日程で順次TLS1.2未満の使用停止を行い、ペイジェント決済システムをTLS1.2のみ接続可能な状態へ変更します。  
つきましては、以下のご確認とご対応をお願い致します。

- 1) 2018年6月5日までに、加盟店様システムへの影響有無確認と試験環境での動作検証 ※Page.6参照
- 2) 2018年6月5日までに、本番環境のTLS1.2対応 ※Page.6参照
- 3) 購入者様への告知・ご案内 ※Page.7参照

## 4. 加盟店様への影響

TLS1.2未満の使用停止後、加盟店様が下記表の環境を満たしていない場合、加盟店様システムからペイジェント決済システムへの接続ができなくなるため、購入者様が決済することもできなくなります。

ペイジェント決済システムへ接続される前にエラーとなるため、ペイジェントからエラーコードは返却されません。加盟店様システム上での接続エラーとなります。

	サーバ間接続されている方			ブラウザ接続されている方
対象	モジュールタイプまたはリンクタイプを使い、ペイジェント決済システムへ接続する加盟店様のサーバ環境。			ペイジェントオンラインまたは加盟店管理者サイトを利用している加盟店様のPCまたはタブレット環境。
条件	加盟店様のサーバまたはPC・タブレットがTLS1.2通信を利用できること			
接続可能な環境	モジュールタイプをご利用の方	リンクタイプをご利用の方	通知機能をご利用の方	▼ブラウザ ・ Internet Explorer : バージョン8以上 ※ブラウザ側の設定変更が必要 ※OSはWindows7以上もしくはWindows Server 2008 R2以上 ・ Chrome : バージョン30以上 ・ Safari : バージョン7以上 ・ Firefox : バージョン24以上 ※24,25の場合はブラウザ側の設定が必要
	▼PHP,Perl,Rubyをご利用の方 ・ OpenSSL 1.0.1以上、PHPの場合はcUrlのバージョンが7.34.0以上 ▼Javaをご利用の方 ・ Java7以上、Java7は起動オプションの設定が必要 ▼.netをご利用の方 ・ Windows Server 2008以上、TLS1.2をサポートする更新プログラムの適用が必要な場合あり	「URL連携方式*1」をご利用の場合、加盟店様システムとペイジェント決済システム間で直接通信が発生するため、加盟店様サーバのTLS1.2対応が必要です。  尚、上記例に限らず加盟店様システムとペイジェント決済システム間で直接通信が発生する場合は、加盟店様サーバのTLS1.2対応が必要となります。	以下の通知機能をご利用の場合、ペイジェント決済システムから通知を受け取る加盟店様サーバのTLS1.2対応が必要です。※ご利用状況は加盟店様のシステム管理者様にご確認下さい  ■ 決済情報差分通知機能 ■ リンクタイプ入金通知機能 ■ リンクタイプカードお預かり通知機能	

\*1 : URL連携方式とは、加盟店様がペイジェント決済システムと予め通信し、HTTP request に対する応答として決済用URLを取得する方式です。

## 5. 購入者様への影響

TLS1.2が利用できないPCやスマートフォンをご利用の購入者様は、下記表にある特定の環境において決済画面が表示されず決済することができなくなります。加盟店様はECサイトでの告知など、購入者様へのご案内をご検討ください。

	購入者様がPC・スマートフォンを利用して決済する場合	購入者様がフィーチャーフォン（ガラケー）を利用して決済する場合
対象	▼モジュールタイプをご利用されている加盟店様の場合 購入者様が以下の決済手段をご利用される場合、TLS1.2に対応するPCまたはスマートフォンが必要となります。 [3Dセキュアを利用したクレジットカード決済、銀行ネット決済、Webmoney、auかんたん決済、ドコモケータイ払い、ソフトバンクまとめて支払い、口座振替決済、楽天ペイ、銀聯ネット決済、Alipay国際決済]  ▼リンクタイプをご利用されている加盟店様の場合 全ての決済手段において、購入者様はTLS1.2に対応するPCまたはスマートフォンが必要となります。	
条件	購入者様が決済を行うPCまたはスマートフォンがTLS1.2を利用できること	
購入者様の接続可能な環境	▼ブラウザ ・Internet Explorer：バージョン8以上 ※ブラウザ側の設定変更が必要 ※OSはWindows7以上もしくはWindowsServer2008 R2以上 ・Chrome：バージョン30以上 ※iOSは7以上、Androidは4以上 ・Safari：バージョン7以上 ・Firefox：バージョン24以上 ※24,25の場合はブラウザ側の設定が必要 ▼OS ・iOS5以上 ・Android4.4.2以上	非対応 ※TLS1.2に対応した端末は発売されておりません

## 6. TLS1.2未満使用停止の背景

TLS1.2未満使用停止の背景として、業界の国際セキュリティ基準であるPCI DSSの最新バージョン3.2において、SSL及び初期TLSの利用を制限する要件が追加されたため、PCI DSSに完全準拠するペイジェントは、この要件に沿った今回の対応を取ることに至りました。

加盟店の皆様は、より安心・安全な決済システムをご利用いただくことを目的としております。  
お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご理解頂けますと幸いです。

尚、SSL3.0の使用停止は2015年12月に実施済みです。

### ◆ご参考（PCI DSS資料）

「SSL および初期の TLS からの移行」

[https://ja.pcisecuritystandards.org/\\_onelink\\_/pcisecurity/en2ja/minisite/en/docs/Migrating-from-SSL-Early-TLS-Info-Supp-v1\\_1.pdf](https://ja.pcisecuritystandards.org/_onelink_/pcisecurity/en2ja/minisite/en/docs/Migrating-from-SSL-Early-TLS-Info-Supp-v1_1.pdf)

「PCI DSS 要件とセキュリティ評価手順、バージョン 3.2」

[https://ja.pcisecuritystandards.org/\\_onelink\\_/pcisecurity/en2ja/minisite/en/docs/PCI\\_DSS\\_v3%202\\_JA-JP\\_20170816.pdf](https://ja.pcisecuritystandards.org/_onelink_/pcisecurity/en2ja/minisite/en/docs/PCI_DSS_v3%202_JA-JP_20170816.pdf)



## 7. FAQ

---

### Q 1. TLSとは何ですか？

A 1. データ通信を安全に行うための仕組みをTLSと言います。

TLSには現在1.0/1.1/1.2のバージョンがありますが、古いバージョンである1.0と1.1にセキュリティ脆弱性が存在するため、国際的にセキュリティ対応が求められています。

### Q 2. 弊社に影響するか確認してもらえますか？

A 2. 加盟店様の環境に依存するためTLS対応状況などペイジェントで確認することができません。

加盟店様のシステム管理者様に本資料をご連携頂き、影響有無のご確認とご対応をお願い致します。

### Q 3. 対応しない場合どうなりますか？

A 3. 加盟店様及び購入者様の環境がTLS1.2に対応していない場合、決済処理することができなくなります。

ペイジェント決済システムに接続される前のエラーとなりますので、ペイジェントにてエラーを確認することや、加盟店様のTLS1.2対応状況を予め確認することもできないため、試験環境にて動作検証することを推奨致します。  
2018年6月5日までに本番環境のTLS1.2対応をお願い致します。

### Q 4. Java7のモジュールを頂けますか？

A 4. 以下URLよりJava7版モジュールのダウンロードが可能です

【URL】 [https://www.paygent.co.jp/merchant\\_ad/Java7\\_module.zip](https://www.paygent.co.jp/merchant_ad/Java7_module.zip)

【zipファイルの解凍パスワード】 pgnt\_tls\_20180222

【有効期限】 2018年6月5日

## お問合せ窓口

---

### ■テクニカルサポート（平日 9:00～17:30）

サービス仕様やシステムトラブルに関して技術サポートいたします

[tech-support@paygent.co.jp](mailto:tech-support@paygent.co.jp)

### ■サービスカウンター（平日 9:00～17:30）

ペイジェントオンラインや契約などサービス全般に関してサポートいたします

[pg-support@paygent.co.jp](mailto:pg-support@paygent.co.jp)

050-3066-0300